

●平成21年度会計別予算

	平成21年度 (千円)	平成20年度 (千円)	増減額 (千円)	前年度比 (%)	
	A	B	A-B	A/B	
一般会計……イ	102,320,000	100,120,000	2,200,000	102.2	
特別会計	国民健康保険	33,274,600	31,257,400	2,017,200	106.5
	老人保健医療	29,533	3,579,990	△3,550,457	0.8
	後期高齢者医療	2,507,600	2,579,300	△71,700	97.2
	診療	282,200	301,000	△18,800	93.8
	介護保険	13,336,000	12,150,900	1,185,100	109.8
	母子寡婦福祉資金貸付	70,000	70,000	0	100.0
	公共地下駐車場	163,700	218,000	△54,300	75.1
	農業集落排水	569,200	360,500	208,700	157.9
	企業会計				
	水道	9,105,506	8,952,838	152,668	101.7
公共下水道	9,039,860	9,007,805	32,055	100.4	
合計……ロ	68,378,199	68,477,733	△99,534	99.9	
総計 (イ+ロ)	170,698,199	168,597,733	2,100,466	101.2	

●都市計画税の使途

都市計画税は、都市計画事業（道路・公園・下水道・ごみ焼却場などの整備）や区画整理事業に充てることを目的とした税金です。今年度の予算額は26億7,167万円で、使いみちとして下記の事業を予定しています。

事業名	全体の事業費 (千円)	うち一般財源 (千円)	充当都市計画税 (千円)	構成比 (%)
新清掃センターなど	13,060,832	2,052,166	1,528,195	57.2
公園	418,342	380,842	283,197	10.6
下水道	626,025	626,025	464,871	17.4
街路	1,220,559	392,035	291,212	10.9
土地区画整理	479,545	129,545	96,180	3.6
都市下水路	10,610	10,610	8,015	0.3
合計	15,815,913	3,591,223	2,671,670	100.0

*事業費には、地方債償還金（前年度までに実施した事業のために、借り入れた市債の支払いに使うお金）を含みます。

*事業費と一般財源との差額には、国や県からの支出金などの特定財源が充てられます。

一般会計の概要

一般会計の当初予算額は、一千二十三億二千万円です。新清掃センター建設・なぐわし公園整備などの大幅な増加が見込まれるため、前年度比で二十二億円、2・2パーセント増加しました。

歳入について

市税は、法人市民税の大幅な減収が見込まれることなどから、前年度比で十三億四千五百七十七万五千円減少しました。

諸収入は、川越市土地開発公社貸付金収入が見込まれることなどから、前年度比で一億六千三百五十八万三千円増加しました。

繰入金は、財政調整基金などから三十二億九千三百九十九千円を繰り入れることなどにより、前年度比で十三億七千五百三十九万六千円増加しました。

市債は、新清掃センター建設事業債・臨時財政対策債などの増加により、前年度比で二十三億三千九百九十九万円増加しました。

国庫支出金は、生活保護費

等負担金・循環型社会形成推進交付金（新清掃センター建設事業分）などの増加が見込まれることから、前年度比で十億八千五百四十三万一千円増加しました。

県支出金は、県税徴収費委託金などの減少が見込まれることから、前年度比で九千八百四十三万五千円減少しました。

地方特例交付金は、減収補てん特例交付金が拡充されたことなどから、前年度比で四千八百五十七万六千円増加しました。

歳出について

●性質別歳出義務的経費

公債費は減少するものの、人件費・扶助費の増加により、義務的経費は前年度比で十五億六千八百三十五万円の増加となりました。

投資的経費

投資的経費は、新清掃センター建設・なぐわし公園整備、そのほか市民生活に支障を来すことのないよう必要な事業費を計上しました。このことにより、普通建設事業費が、五億三千四百八十四万八千円の増加となりました。

一般会計の主な事業と予算額

総務費

- 都市交通政策推進 1,810万6,000円
北部中心市街地交通円滑化方策検討委員会での協議に基づき、交通社会実験を実施します。
- 鉄道等整備改善対策 4,400万円
鶴ヶ島市と共に、鶴ヶ島駅のエレベーター設置費用の一部を負担します。
- 地域振興ふれあい拠点施設整備 2億7,601万円
産業の振興・集積に加え、地域住民の活動・交流を促進するための複合施設を整備します。
- 防犯のまちづくり推進 1,069万9,000円
「防犯のまちづくり」を推進するため、行政・事業所・市民などが協働して取り組みを展開します。

民生費

- 障害者相談支援事業 5,860万円
- 保育所建設費補助 6,628万2,000円
民間保育所建設費の補助として、国庫支出金に加えて補助を行い、保育所の増改築を支援します。
- 公立保育園耐震診断 1,000万円
保育園舎の耐震診断を行います。

衛生費

- 新斎場建設事業 130万8,000円
新斎場建設の調査・研究を行います。
- こんにちは赤ちゃん事業 1,219万3,000円
生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供などを行います。
- 新清掃センター建設 123億9,020万5,000円
環境およびリサイクルに配慮した、新清掃センターを建設します。

労働費

- 緊急地域雇用対策事業 100万円
緊急的な雇用対策を図ります。

農林水産業費

- 主穀作振興 2,225万1,000円
米の生産調整支援などを行います。

商工費

- 鏡山酒造跡地暫定活用支援事業 2,063万6,000円
「つばさ」の情報拠点として活用するとともに、観光情報の提供や各種集客イベントを開催します。
- 川越まつり 7,073万1,000円
全国各地にPRし、観光客の誘致を図ります。
- 「つばさ」推進協議会 1,000万円
「つばさ」放送に合わせ、関係機関などの支援や連絡調整を行うとともに、観光振興および協働によるまちづくりを推進します。

土木費

- 中央通り地区整備 4億219万2,000円
中央通り線の拡幅と沿道地区のまちづくりを一体的に行います。
- なぐわし公園整備 16億2,788万3,000円
土地の引き取りとPFI手法による整備を行うための、各種手続きを実施します。
- 高階土地区画整理 3,452万9,000円
新河岸駅周辺区域において、住民要望の強い東西駅前広場およびアクセス道路などの整備を進めます。

消防費

- 総合防災訓練 293万6,000円

教育費

- 名細地区統合公民館建設 6億291万4,000円
今年度中に開館する予定です。
- 中高一貫教育の調査・研究 150万8,000円
中高一貫教育などのあり方について研究委員会を設置し、調査・研究を行います。

●目的別歳出

民生費

生活保護、介護給付・訓練等給付などの増加により、前年度比で十三億九千九百四十八万円の増加となりました。

衛生費

新清掃センター建設などの増加により、前年度比で三十億二千二百六万五千円の増加となりました。

教育費

河越館跡整備などの減少により、前年度比で二千三百一十萬円の減少となりました。

総務費

地域振興ふれあい拠点施設整備などの減少により、前年度比で十九億二千二百三十九万八千円の減少となりました。

公債費

地方債元金償還金の減少により、前年度比で三億六千三百七十七万二千円の減少となりました。

その他の経費

中小企業関係融資の増加などにより、その他の経費全体として前年度比で九千六百八十万二千円の増加となりました。